

# 信号変換基板 取扱説明書

接点 RS232C (ステータスランプ対応)  
ソニー VPL-CX85用(input Video,input-A,B)

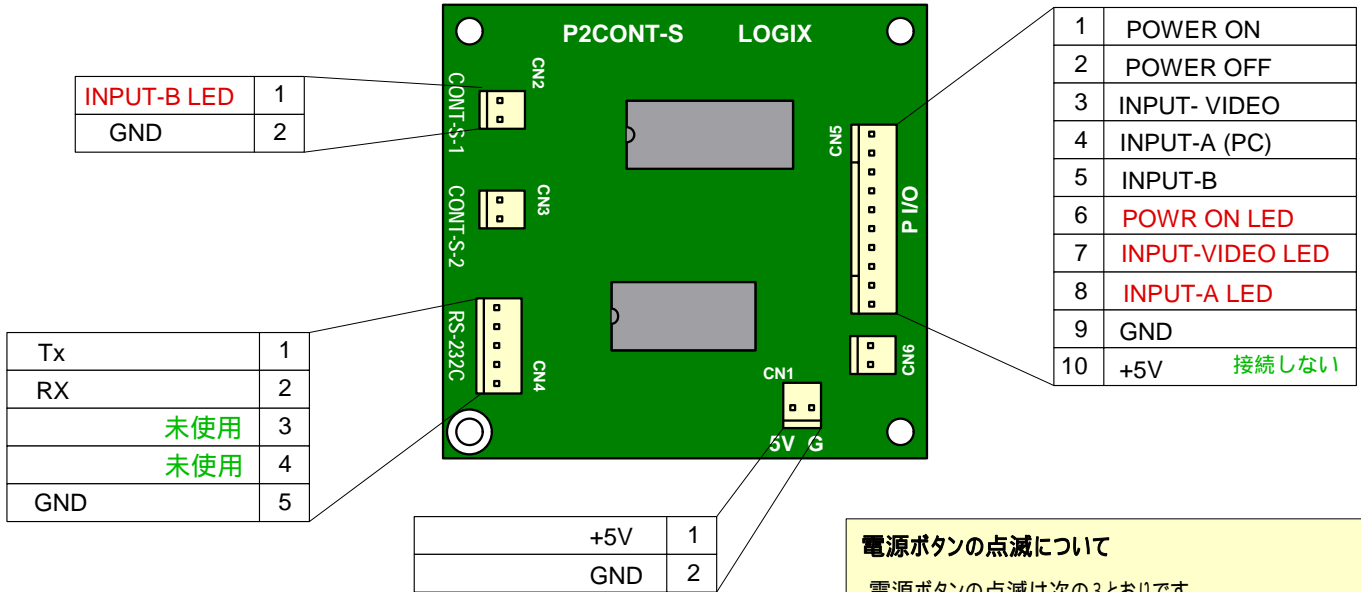
## (有)ロジックス

857-0055  
長崎県佐世保市湊町2-15 E-mail : logix@lgx.co.jp  
電話 : 0956-25-3963 WebPage : www.lgx.co.jp  
FAX : 0956-25-3964

この変換基板は基板上の1チップマイコンのプログラムを調整することで、その機能を実現しています。  
入出力の様子は下記のとおりです。電源、および信号の極性には十分注意して配線してください。  
注意点として、接点入力信号線の長さは1M以内(できるだけ短く)、RS-232C信号は15M以内で使用してください。この長さは使用する環境により、左右されます。

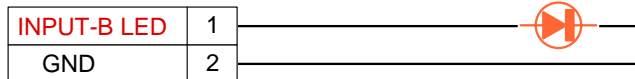
LED出力電流は基板上で約15ミリアンペアになるように制限しています。

\* OFFボタンのLEDは制御対象外です。  
OFF時点灯はしません。



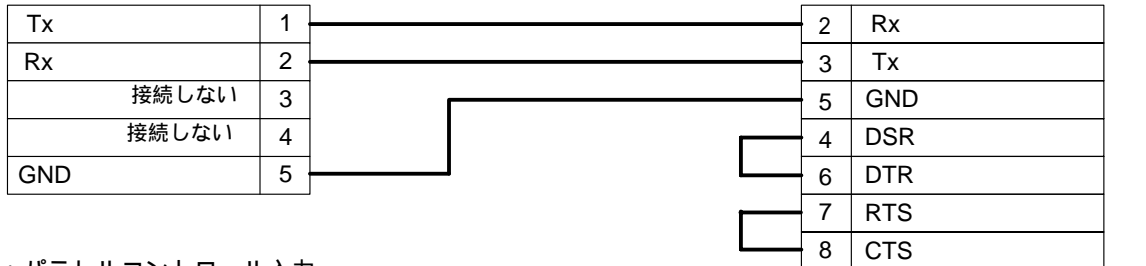
CN1 : 電源入力 安定化されたDC 5Vを入力します  
(消費電力: 50mA以下)

CN2 : INPUT-A LED出力

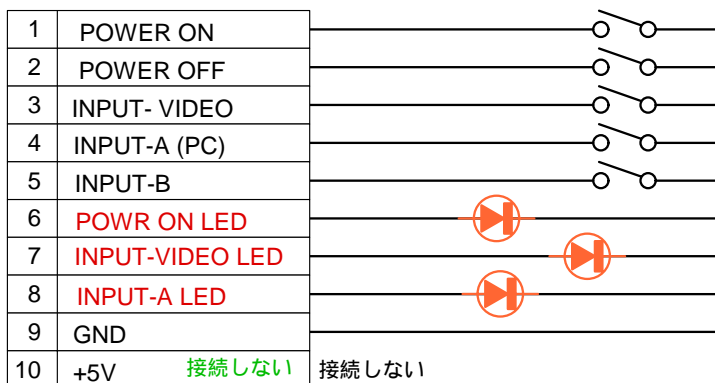


**電源ボタンの点滅について**  
電源ボタンの点滅は次の3とおりです。  
1. スタートアップ時 750msec-ON, 250msec-OFF  
2. クーリング1時 250msec-ON, 250msec-OFF  
3. クーリング2時 500msec-ON, 500msec-OFF

CN4 : RS-232C入力



CN5 : パラレルコントロール入力



これらの端子をGNDに接続すると、該当するコマンドが出力されます。  
この信号はグラウンドにショートした瞬間、出力されます。同時に複数選択することは禁止です。